



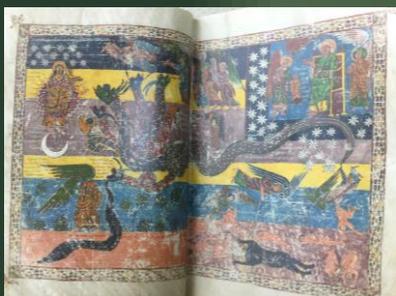
Library Liébana

2023年10月度展示内容のお知らせ

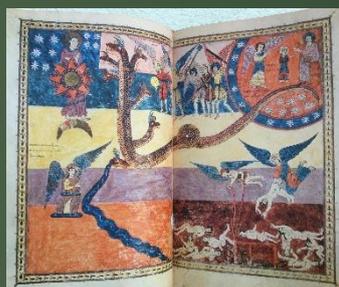
【今月のベアトゥス写本】

今月は黙示録に描かれている『太陽をまとう女と竜』の描き方についていろいろな写本を見比べてみたいと思います。黙示録写本にはこの場面を数枚に分けて描くケースが多いのですが、ベアトゥスの黙示録註解書では見開き2頁に時間の違ういろいろな場面描いている挿絵をよく見ます。

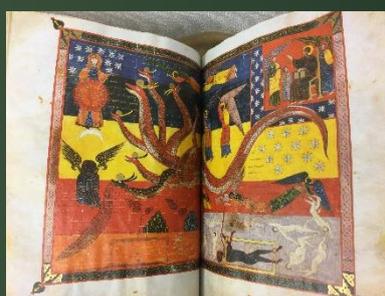
【ベアトゥス黙示録写本より】



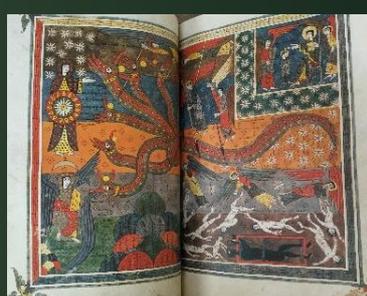
(モーガン写本)
10世紀半ば



(ジローナ写本)
975年



(ファクトゥス写本)
1047年頃



(シロス写本)
1109年

【初期の黙示録写本】



(トリーア黙示録)
3枚に描かれている 9世紀初め

【後期の黙示録写本】



(ドゥース黙示録)
6枚に描かれている 13世紀後半

ファクシミリ本でみるスペイン黙示録の世界 中世彩色写本を紹介

10月の開館日(予定)
水・木・金・日曜日
(HPで確認下さい)

Google Map



愛知県豊田市西町5丁目5
VITS豊田タウン B1F
(西町5丁目北交差点の
外側階段を降りて下さい)
10:00~17:00

H.P.



Instagram



ファクシミリ本とは：
オリジナル写本の大きさや色を再現。
特に羊皮紙の厚みやしわも忠実に
再現した複製本も多数展示しています。



2023年10月									
日	月	火	水	木	金	土	日	祝日	備考
							30		1 祝日(10月30日)
2	3	4	5	6	7	8	9		2 祝日(10月9日)
9	10	11	12	13	14	15	16		3 祝日(10月16日)
16	17	18	19	20	21	22	23		4 祝日(10月23日)
23	24	25	26	27	28	29	30		5 祝日(10月29日)
30	31								6 祝日(10月31日)

1日(日)、29日(日)はお休み
6日(金)は15:00開店
18日、19日、26日は13時開店

ベアトゥスの黙示録註解書写本について

中世初期のイベリア半島北部アストゥリアス地方のリエバナにある修道院の修道士、ベアトゥス(ベアトBeato ? -798)が776年に「ヨハネの黙示録註解書」を編纂しました。原本は既に存在していませんが、非常に人気を博し、10世紀から12世紀にかけて多くの写本がイベリア半島はもとよりフランスやイタリアなどで制作されました。ほとんどの写本には、彩色された挿絵が多数描かれており、その鮮やかな色使いと想像力豊かなインパクトの強い挿絵が後世にながく影響を与えてきました。

これまでに発見されたベアトゥス写本のうち、挿絵入りのものは29 写本あり、そのうち完本の写本は22写本、断簡の写本が7写本あります。

本ライブラリーには完本22写本のうち19写本のファクシミリ版があります。ファクシミリ版の中には羊皮紙の厚みやシワ・汚れ・破れ・落書きなどをそのまま再現した精巧なものもあります。

1000年近く前に作成された写本の当時の雰囲気味わってください。

今月の展示写本

今月は黙示録に描かれているエピソードの一つ『太陽をまとう女と竜』の場面が写本にはどのように描かれてきたかを見てみます。

黙示録12章に描かれている物語で、第7のラッパが鳴った後の出来事が描かれています。

ベアトゥス写本では、一連の物語を1枚で表現しています。

- ・太陽を身にまとい、月を足の下に、12の星を冠にした女が出現する。(挿絵左上)
- ・中央の竜は女が子を産んだら食べようとしていた。女は男の子を産み、その子は神の玉座に引き上げられる。(挿絵右上)
- ・女は荒野に逃げ込み、天では大天使ミカエルたちが竜に戦いを挑み、龍を打ち負かす。(中央上)
- ・竜と全人類を惑わすものは地上に投げ落とされる(右下)
- ・竜は女を追うが女には鷲の翼が与えられて荒野に逃れると、龍は口から川のような水を吐き出して女を押し流そうとするが、大地が女を助けた。(左下)

(「世界でもっとも美しい装飾写本」田中久美子著より)

【モーガン写本】

10世紀前半に制作された最初期のベアトゥス写本

【ジローナ写本】

976年に完成。ほぼ完全な姿で残っている。

【ファクンドゥス写本】

1047年頃完成。王家が発注したこともあり、金・銀・紫がふんだんに使用され、豪華な挿絵が98点描かれています。

【シロス写本】

1109年完成。これまでより一段と精緻な図形化したモサラベ様式の挿絵が描かれています。

【トリーア黙示録写本】

この写本では12章は3つの場面に分けて表現しています。

第1場面:太陽を身にまとい、月を足の下に、12の星を冠にした女が出現する。赤い竜は女が子を産んだら食べようとしていた。

第2場面:天では大天使ミカエルたちが竜に戦いを挑み、龍を打ち負かす。

竜と全人類を惑わすものは地上に投げ落とされる
第3場面:竜は女を追うが女には鷲の翼が与えられて荒野に逃れると、龍は口から川のような水を吐き出して女を押し流そうとするが、大地が女を助けた。

【ドゥース黙示録写本】

この写本では12章は6場面に描かれています。

第1場面:太陽を身にまとい、月を足の下に、12の星を冠にした女が出現する。

第2場面:竜は女が子を産んだら食べようとしていた。

第3場面:天では大天使ミカエルたちが竜に戦いを挑み、龍を打ち負かす。

第4場面:大きな声が天で言った。「今や神の救と力と国と、神のキリストの権威とは、現れた。しかし、地と海よ、おまえたちはわざわいである。」

第5場面:竜は女を追うが女には鷲の翼が与えられて荒野に逃れると、龍は口から川のような水を吐き出して女を押し流そうとするが、大地が女を助けた。

第6場面:龍は、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行った。